

平成31年度 群馬大学教育学部
推薦入試問題

保健体育専攻

小論文

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題用紙を開いてはいけません。
2. 問題用紙は表紙を含め2枚、解答用紙は1枚、下書用紙は1枚です。落丁、乱丁、印刷不鮮明の箇所があった場合には申し出てください。
3. 受験番号と氏名は全ての解答用紙の所定の欄に必ず記入してください。
4. 解答は指定の解答用紙に記入してください。
5. 解答用紙は持ち帰ってはいけません。
6. 問題用紙と下書用紙は持ち帰ってください。

保健体育専攻 小論文

問 題

2018年3月にスポーツ庁から「運動部活動の在り方に関する総合的なガイドライン」が策定・公表されました。その背景となる現在の運動部活動の課題について、「顧問となる教師の長時間労働につながるとともに、教師に競技経験等がないために、生徒が望む専門的な指導ができない、生徒のスポーツニーズに必ずしも応えられていないこと等」をあげています。そして、「少子化等が進む今後において、生徒がスポーツに親しめる基盤として運動部活動を持続可能とするためには抜本的な改革に取り組む必要がある」ことから、「学校と地域が協働・融合した形での地域におけるスポーツ環境整備」が期待されています。

これらを踏まえ、今後の部活動の在り方について「部活動の教育的意義」及び「部活動の弊害とその解決策」を含めて600字以内で述べなさい。